



◇都道府県各工業組合青年部交流会

3月19日(月)、全国鍍金工業組合連合会主催の都道府県各工業組合青年部交流会がザ・プリンスパークタワー東京において開催されました。これは当業界が発展するために次の時代を担う経営者との(会員組合間)つながりの強化と交流並びに意見交換を行い、本会事業に取り入れていくための事業で一同に会し、顔合わせ会が行われました。愛知県からは名鍍会の会長と副会長2名が出席いたしました。

名鍍会は十日会(東京)や青研会(大阪)とは日本鍍金協会として交流があるのですが、今回、埼玉鍍会(埼玉)や九青会(九州)などの青年部会の方達との交流が持てました。

意見交換会では、各県の会員による技能検定の取得や排水の相互監視を行っているなど参考になる意見がありました。海外進出による地場産業の空洞化の影響が顕著に表れているなど他人事ではない話もありました。しかし最近になって若手が入会してきて、会が活発化しているとの明るい話もありました。

また交流会後の懇親会では、年内にもう一度集まろうとの意見も出て大いに盛り上がりました。



全鍍連伊藤会長挨拶 懇親会にて

◇第51回年次大会

3月24日(土)～25(日)に、日本鍍金協会の第51回年次大会が家族同伴にて名古屋で行われました。初日は名古屋市科学館に行きプラネタリウムの見学を行い、その後は自由行動をとり、16:00からは東京第一ホテル錦にて年次大会を行い、各会の事業報告と近状報告などを行いました。18:00からは懇親会を行い、加藤会長(名鍍会)から勝井新会長(青研会)へのバトンタッチや名鍍会が幹事の時は恒例のビンゴ大会が行われ大いに盛り上がりました。

翌日はリニア・鉄道館の見学会を行いました。入場時に100人以上の人が入場待ちで並んでいてビックリしました。スーツ姿の団体行動は人目を惹きましたが、見学しやすい造りになっており良い所でした。



2日目リニア・鉄道館の展示車両 超電導リニアにて

◇第64回ゴルフ大会

3月31日(土)、緑ヶ丘カンツリークラブにて4組14名の参加者により名鍍会コンペが行われました。

当日は『春の嵐』とでも言うべき天候で、横殴りの雨に強風が吹きつけるあいにくの天気でした。笠間会長より「天候が悪いため怪我には十分に気を付けましょう！」という言葉によりスタートしました。

天候同様にスコアもみんな大荒れで、ニアピンでは対象者無しのホールが出てドラコンでは自称300ヤード飛ばす事になっているMさんが2ホールも獲得してしまいました。

優勝は中央製作所の後藤さんでした。おめでとうございます。



優勝の後藤さんと笠間会長



忘れる事の無い記憶に残るコンペになったと思います。
参加者の皆さんお疲れ様でした。